

# 協議会だより

Vol. 70(2024年8月16日発行)

長野県農業農村多面的機能発揮促進協議会



## ひまわり(向日葵)

夏の花と言って真っ先に思い浮かぶのは「ひまわり(向日葵)」ではないでしょうか。ひまわりは、その字が示すとおり、花が太陽の動きを追いかけて東から西に向きを変える「向日性」を有しています。これには植物の成長ホルモンの一つである「オーキシン」が関係していて、日中オーキシンが茎の暗い側(日陰側)に集まることでその部分が伸び、茎全体が光の方向に傾くという仕組みになっているため、日が沈むと昼間とは反対側の茎が伸びるため、朝には東に向きが戻っているのです。そんな「ひまわり」ですが、実は太陽を追いかけるように動くのは、花を咲かせる前の伸長成長期だけで、花を咲かせる時分には動きはなくなってしまうそうです。

なぜ「ひまわり」が太陽の方を向くかというと、若い葉が付く茎の先端部分を太陽の方向に傾け、より多くの光を葉に当ててたくさんの太陽エネルギーで光合成し、大きく成長するために小さい頃から太陽を追いかけると言われています。

私たちが住む信州でも35℃を超える「猛暑日」が珍しくなくなり、熱中症警戒アラートが連日のように発表され、地球沸騰化が現実味を帯びてきています。草刈り作業など共同活動に当たっては決して無理をせず、熱中症対策、体調管理に十分ご配慮いただきますようお願い申し上げます。

さて、今回の協議会だよりでは、SDGs(エス・ディー・ジーズ)と多面的機能支払事業との関係についてお伝えします。

時折ジャケットの襟に写真のようなピンバッジを付けたビジネスパーソンを見かけます。これは、SDGsカラーホイールと呼ばれる17の目標のカラーを円形に配したアイコンをピンバッジにしたものです。これを身につけることによって、世間にSDGsに取り組んでいますよとアピールする狙いがありますが、実践が伴ってこそそのものと言えます。

多面的機能支払事業が、SDGsの目標達成にどのように貢献しているかのその一端でもご理解いただければと思います。



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS  
SDGsピンバッジ



## SDGs とは

SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは、「Sustainable Development Goals」の頭文字語で、持続可能な開発目標と訳されています。

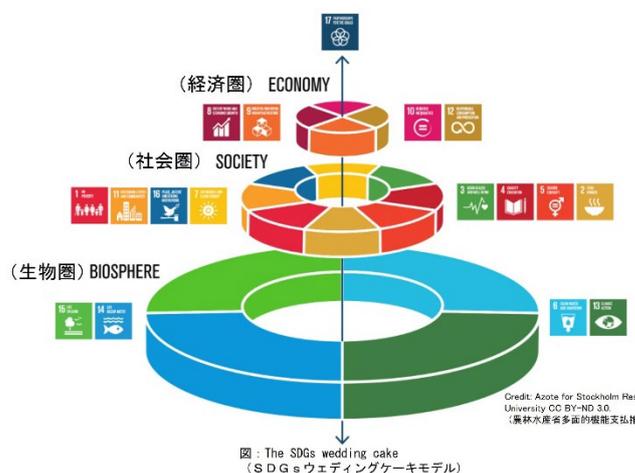
2015年9月、ニューヨーク国連本部で開催された「国際持続可能な開発サミット」において、その成果文書として「我々の世界を変革する：持続可能<sup>※1</sup>な開発<sup>※2</sup>のための2030アジェンダ」が採択されました。このアジェンダでは、2030年を達成期限とする17のゴール、169のターゲットを掲げていて、それがSDGsです。

※1 「持続可能」とは、将来世代のための地球環境や資源が守られ、今の状態が持続できること。

※2 「開発」とは、すべての人が安心して、自分の能力を十分発揮しながら満足して暮らせること。



SDGsの17のゴールについて、相互の関係性を示すものとしてSDGsウェディングケーキモデルがあります。同モデルは、SDGsの17番目のゴールをケーキの頂点として、その下にある3つの階層「経済圏」「社会圏」「生物圏」によって構成されています。この3つの階層の並び方はそれぞれ意味があり、「経済圏」の発展は生活や教育などの社会条件によって成り立ち、「社会圏」は下層の「生物圏」、つまりは人々が生活するために必要な自然の環境によって支えられていることを表しています。



Credit: Azote for Stockholm Hesi University CC BY-ND 3.0  
 (農林水産省多面的機能支払)

図：The SDGs wedding cake (SDGsウェディングケーキモデル)

多面的機能支払事業も同様に、「経済」「社会」「資源と環境」の3つの階層で相互の関係性を見ると、「資源と環境」は、地域資源の適切な保管理や農村環境の保全・向上等の活動を通じて「社会」にある農村の地域コミュニティの維持・強化を図り、「経済」は、「資源と環境」及び「社会」を土台として成り立っています。また、これらの総体として、本交付金による地域協働力の発揮が位置付けられます。

このようにSDGsと多面的機能支払事業は、持続可能な社会を目指す点において共通しており、親和性が高いと言えます。

## SDGs と多面的機能支払事業

SDGsには17のゴールがありますが、そのうちの1番目「貧困をなくそう」と10番目「人や国の不平等をなくそう」の2つを除く15の目標達成に、多面的機能支払事業の活動が貢献していると考えられています(下図:農林水産省のホームページから転載)。



出典:国連広報センター及び日本ユニセフ協会HP掲載資料を基に加筆・修正して作成

## 多面的機能支払 SDGs アイデアシート

次頁から6頁にかけて「多面的機能支払 SDGs アイデアシート」を掲載しています。

この「多面的機能支払 SDGs アイデアシート」は、誰でも簡単にSDGsへの貢献度を把握でき、私たちの農村地域における小さな活動が、世界が目指すSDGsと繋がっていることを確認できるように考えられたものです。

多面的機能支払事業の具体的な活動や組織体制・運営方法と各目標の関係をチェックシートの形で整理してあり、各活動組織が実践している取組にチェック☑を入れて、目標毎のチェック数を数えることで、どの目標の達成にどの程度貢献しているかを簡単に確認できるようになっています。

このアイデアシートのExcelファイルは、農林水産省のホームページに掲載されており [https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/jirei\\_SDGs.html](https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/jirei_SDGs.html) それを使えばチェック数が自動で集計され貢献度の見える化ができます。

SDGsの達成期限である2030まで残り6年、期間の3分の2が過ぎようとしています。ゴールは遙か遠くのように感じます。「地球上の誰一人として取り残さない」ことを理念とするSDGsについて、それぞれがもう一度立ち止まって考え、行動すべき時に来ているのではないのでしょうか。

# 多面的機能支払 SDGsアイディアシート(案)

SDGs達成に貢献する活動の実施状況を確認してみましょう

※のある項目は、実績報告を参照してチェック可能な内容

## ①実施している取り組みにチェックをつけてください

I. 資源と環境(地域資源と農村環境の保全等への貢献)	
<b>【目標6】地域における水質を保全する。</b>	
 <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>	<b>6.3 水質保全、ゴミ等の投棄防止、水の循環利用を増やすなどの取組によって、水質を改善する。</b>
	<input type="checkbox"/> 畑からの土砂流出対策に取り組んでいる《水質保全》※
	<input type="checkbox"/> 水質保全等を考慮した施設の適正管理、循環かんがいの実施等に取り組んでいる《水質保全》※
	<input type="checkbox"/> 施設等の定期的な巡回点検・清掃に取り組んでいる《景観形成・生活環境保全》※
	<input type="checkbox"/> 本交付金と合わせて環境保全型農業直接支払交付金に取り組んでいる
<input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる(チェックを付けたら、活動内容欄に具体的な活動内容を記載してください) 活動内容:	
<b>【目標13】気候変動及びその影響を軽減するための対策を実践する。</b>	
 <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<b>13.1 災害に対する強靱性、対応力を強化する。</b>
	<input type="checkbox"/> 排水路等の草刈りや泥上げ、点検等により異常気象時等の被害軽減に取り組んでいる《農地維持》
	<input type="checkbox"/> 異常気象後の見回りや応急措置により、異常気象時等の被害軽減に取り組んでいる《農地維持》
	<input type="checkbox"/> 水田の貯留機能向上活動に取り組んでいる《水田貯留機能増進》※
	<input type="checkbox"/> 地域住民による直営施工に取り組んでいる《増進活動》※
<input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:	
<b>13.3 災害時における応急体制の整備、水田やため池の雨水貯留機能の活用などによる防災・減災のための啓発・普及を図る。</b>	
<input type="checkbox"/> 防災・減災力の強化に取り組んでいる《増進活動》※	
<input type="checkbox"/> 地域における水田を利用した水田貯留機能増進・地下水かん養を推進していくために下流域と上流域との間の情報交換会の実施等により、連携を図っている《啓発・普及活動》	
<input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:	
<b>【目標14】海洋・海洋資源を保全する。</b>	
 <p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<b>14.1 海洋ゴミや富栄養化などによる海洋の汚染を防ぐ。</b>
	<input type="checkbox"/> 水質保全活動により、海洋ゴミや海の汚染の減少に取り組んでいる《水質保全》※
	<input type="checkbox"/> 施設等の定期的な巡回点検・清掃により、海洋ゴミや海の汚染の減少に取り組んでいる《景観形成・生活環境保全》※
	<input type="checkbox"/> 水源涵養林の保全により、水質浄化や海の環境保全に取り組んでいる《水田貯留機能増進・地下水かん養》
	<input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
<b>【目標15】地域における生物多様性を保全する。</b>	
 <p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	<b>15.5 生物多様性保全のための取組を行う。</b>
	<input type="checkbox"/> 生態系保全活動に取り組んでいる《生態系保全》※
	<input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:
	<b>15.8 外来種の侵入を防止するとともに、外来種を駆除する取組を行う。</b>
	<input type="checkbox"/> 外来種の駆除に取り組んでいる《生態系保全》※
<input type="checkbox"/> 生物の生息状況の把握により、外来種の侵入を防止している《生態系保全》	
<input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:	

II. 社会(農村の地域コミュニティの維持・強化への貢献)	
<b>【目標3】やすらぎや福祉の機会を提供する。</b>	
 <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<b>3.4 地域資源の有するやすらぎや教育の場としての活用を図る。</b>
	<input type="checkbox"/> 地域資源の有するやすらぎや教育機能を活かす活動に取り組んでいる《増進活動》※
	<input type="checkbox"/> 様々な取組や交流活動により、老若男女、地域内外を問わず、多様な主体の活躍の場を創出している《農村環境保全活動》
<input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:	
<b>【目標4】地域内外の人に質が高い教育、生涯学習の機会を提供する。</b>	
 <p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<b>4.7 持続可能な地域づくりに必要な知識や技術について、地域住民等の理解を深めるための啓発・普及を図る。</b>
	<input type="checkbox"/> 農村環境保全活動の実践活動や啓発・普及活動を通じて、持続可能な地域づくりへの理解を深める取組を行っている《農村環境保全活動》
	<input type="checkbox"/> 学校教育等との連携により、地域の農業や環境保全に関する学習の機会を提供している《農村環境保全活動》
<input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:	
<b>【目標5】女性の参画により地域や活動組織の取り組みの可能性を広げる。</b>	
 <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<b>5.5 活動組織の役員や活動に参加する女性の割合を増加させる。</b>
	<input type="checkbox"/> 活動組織の計画策定や運営等に女性が参画している(活動組織には女性役員がいる)※
	<input type="checkbox"/> 女性が中心となって企画している活動がある
	<input type="checkbox"/> 活動内容や時間帯等、女性が活動に参加しやすい工夫をしている
	<input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる 活動内容:

<p><b>7</b> 再生可能エネルギーの活用を推進する</p> 	<p><b>【目標7】持続可能なエネルギーの利用を推進する。</b></p> <p>7.2 再生可能エネルギーに関する施設を保全する。</p> <p><input type="checkbox"/> 小水力発電施設の適正管理を行っている《資源循環》</p> <p><input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる</p> <p>活動内容:</p>
<p><b>11</b> 住み続けられる地域をつくる</p> 	<p><b>【目標11】住み続けられる地域をつくる。</b></p> <p>11.3 多様な主体の参画により、持続可能な地域づくりをすすめる。</p> <p><input type="checkbox"/> 農業者以外の団体が活動組織の計画策定や運営等に参画している</p> <p><input type="checkbox"/> 農業者以外の団体が中心となって企画している活動がある</p> <p><input type="checkbox"/> 地域外の団体や個人等が参加する活動を行っている</p> <p><input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる</p> <p>活動内容:</p> <p>11.4 地域の文化や自然を保護する活動を実践する。</p> <p><input type="checkbox"/> 生物多様性保全に配慮した施設の適正管理、放流・植栽を通じた在来生物の育成等に取り組んでいる《生態系保全》※</p> <p><input type="checkbox"/> 農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化に取り組んでいる《増進活動》※</p> <p><input type="checkbox"/> 伝統的施設や農法の保全に取り組んでいる《景観形成・生活環境保全》</p> <p><input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる</p> <p>活動内容:</p> <p>11.a 都市的地域と農業地域が連携して活動に取り組む。</p> <p><input type="checkbox"/> 活動組織の認定農用地は都市部と農村部にまたがっていて、都市部、農村部の住民が連携して活動を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域住民以外が参加する活動を行っている</p> <p><input type="checkbox"/> 地下水を利用する下流地域が上流域の地域と連携して、地下水かん養のための水田への水張りや水源かん養林の保全活動を行っている《地下水かん養》</p> <p><input type="checkbox"/> 洪水による被害を受ける下流地域が上流域の地域と連携して、水田貯留機能向上活動《田んぼダム等》に取り組んでいる《水田貯留機能増進》</p> <p><input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる</p> <p>活動内容:</p>
<p><b>16</b> 多様な主体の参画による地域づくりを促進する</p> 	<p><b>【目標16】多様な主体の参画による地域づくりを促進する。</b></p> <p>16.7 活動組織に参画する主体を増加させる。</p> <p><input type="checkbox"/> 女性や子どもが活動組織の計画策定や運営等に参画している(女性会、子供会、学校・PTAが活動組織の構成員として参画している)※</p> <p><input type="checkbox"/> 地域住民の参画、地域外の団体や都市住民等との連携を図り、地域外を含め多様な地域資源管理の担い手の確保により保全管理を行っている(「多様な参画・連携」を構造変化に対応した保全管理の目標としている)※</p> <p><input type="checkbox"/> 地域資源の有するやすらぎや教育機能を活かす活動に取り組んでいる《増進活動》※</p> <p><input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる</p> <p>活動内容:</p>

<p><b>Ⅲ. 経済(構造改革の後押し等、地域農業への貢献)</b></p>	
<p><b>2</b> 持続可能な農業生産を支える</p> 	<p><b>【目標2】持続可能な農業生産を支える。</b></p> <p>2.4 安定した農業生産を支えるための地域資源の適切な保全管理と災害への対応力の強化を図るとともに、環境保全型農業の取り組みを推進する。</p> <p><input type="checkbox"/> 安定した農業生産を支えるための地域資源の適切な保全管理を行っている《農地維持》</p> <p><input type="checkbox"/> 本交付金と合わせて環境保全型農業直接支払交付金に取り組んでいる</p> <p><input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる</p> <p>活動内容:</p>
<p><b>8</b> 地域における所得向上や雇用の確保を図る</p> 	<p><b>【目標8】地域における所得向上や雇用の確保を図る。</b></p> <p>8.9 地域の文化を振興するとともに、六次産業化や持続的な観光を促進する。</p> <p><input type="checkbox"/> 農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化に取り組んでいる《増進活動》※</p> <p><input type="checkbox"/> 景観形成等により、地域住民以外の方が来訪する資源を創出している</p> <p><input type="checkbox"/> 地域の農林水産物や地域資源を活用した新事業の創出(6次産業化)、地産地消等の取組を支援している</p> <p><input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる</p> <p>活動内容:</p>
<p><b>9</b> 産業と自然環境の両立を図る</p> 	<p><b>【目標9】災害に強いインフラづくりとそのための技術の開発に貢献する。</b></p> <p>9.1 地域資源の質的向上、長寿命化により、安全で災害などに強いインフラをつくる。</p> <p><input type="checkbox"/> 資源向上支払(共同、長寿命化)に取り組んでいる</p> <p><input type="checkbox"/> 機能診断・補修技術等の研修を行っている《資源向上》</p> <p><input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる</p> <p>活動内容:</p> <p>9.4 資源循環の取り組みを進める。</p> <p><input type="checkbox"/> 間伐材等を利用した防護柵等の適正管理等により、環境にやさしいインフラづくりを行っている《資源循環》</p> <p><input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる</p> <p>活動内容:</p> <p>9.5 大学や企業との連携により、研究開発の促進や技術の向上に貢献する。</p> <p><input type="checkbox"/> 大学や企業等と連携した活動を行っている</p> <p><input type="checkbox"/> 下記の活動に取り組んでいる</p> <p>活動内容:</p>



**【目標12】持続可能な生産・消費を進める。**

**12.2 水資源の持続可能な管理、利用を進める。**

地下水かん養機能向上活動、水源涵養林の保全に取り組んでいる《水田貯留機能増進・地下水かん養》※

農業用水の循環かんがいに取り組んでいる《水質保全・資源循環》

下記の活動に取り組んでいる

活動内容:

**12.5 資源循環の取り組みを進める。**

有機性物質のたい肥化やその利用を推進している《資源循環》

農業用水の反復利用を支援している《資源循環》

地産地消を推進している

下記の活動に取り組んでいる

活動内容:

**12.6 これまでの活動を定期的に振り返り、活動の実施状況や成果を点検するとともに、取組の持続可能性を阻害するリスクを低減するための取組(持続可能な組織運営への取組)の実施状況の確認を促す。**

これまでの活動を定期的に振り返り、活動の実施状況や成果を点検している

組織運営や事務を担う人材の育成を行っている

取組の継続に向けた組織体制の検討(役員構成、女性や非農家等の参画、世代交代、広域化、事務委託等)を行っている

下記の活動に取り組んでいる

活動内容:

**12.8 持続可能な地域づくりや自然と調和したライフスタイルの啓発・普及に取り組む。**

農村環境保全活動に対する理解を深める啓発・普及活動を行っている《農村環境保全活動》

農村環境保全活動を推進していくために必要な規制(ルール、約束事等)を取り決めている《農村環境保全活動》

下記の活動に取り組んでいる

活動内容:

**地域協働力**

**【目標17】地域協働の力により目標を達成する。**

**17.6 国、地方公共団体、関係団体等が連携し、技術や情報の共有化を推進する。**

都道府県、市町村や推進組織への情報提供、情報共有等を積極的に行っている

下記の活動に取り組んでいる

活動内容:

**17.17 国、地方公共団体、関係団体、活動組織の連携体制を強化する。**

都道府県、市町村や推進組織との連携を積極的に行っている

活動組織のNPO法人化により組織体制を強化している※

土地改良区と連携して活動を行っている(土地改良区が活動組織の構成員である)※

他の活動組織や団体と連携した活動を行っている

下記の活動に取り組んでいる

活動内容:

**②活動組織のSDGs達成に向けた活動の実施状況を確認してみましょう。**

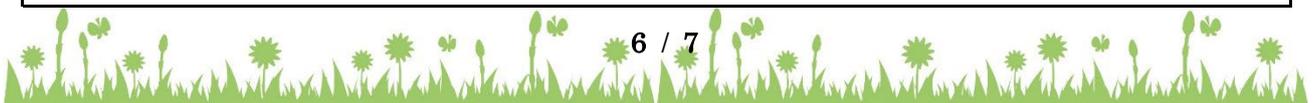
SDGs達成に貢献する活動の実施状況(チェックのついた活動数)

	Ⅰ.資源と環境				Ⅱ.社会						Ⅲ.経済				地域協働力
	目標6	目標13	目標14	目標15	目標3	目標4	目標5	目標7	目標11	目標16	目標2	目標8	目標9	目標12	目標17
SDGsの達成へ貢献	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0				0						0				0

**③SDGsと活動組織の活動の関係について気づいたことをメモしてみてください。**

**④SDGsの達成への貢献について、あなたの活動組織のPRポイントを教えてください。**

**⑤今後の活動計画とSDGsについて記載してみましょう。**



## Q&amp;A(協議会に寄せられた質問)

Q. 質問	A. 回答
<p>共同活動で刈り取った草や水路をさらって出た泥の処分に交付金を充てることができるか？</p> 	<p>共同活動で出た刈草や泥の処分に当たっては、排出者として関係法令(廃棄物処理法など)に従って、適正に処理する必要があり、そのために必要な運搬費や処分費は、交付金の対象になると考えます。</p> <p>ただし、不法投棄されたゴミについては、交付金の対象外と考えられることから、それらの処分に関しては、市町村にご相談ください。</p>
<p>交付金を使って水田の湧水処理するための排水路を設置することができるか？</p> 	<p>多面的機能支払事業は、基本的には既存施設の補修・更新を行うことによって、多面的機能の維持・発揮を図るのが事業の趣旨となっています。そのため、ご質問の内容に対応する活動項目が資源向上の共同、長寿命化いずれにもありません。</p> <p>農地耕作条件改善事業や基盤整備促進事業など、他の補助事業での実施をご検討ください。</p>

## 協議会から

協議会は、多面的機能支払事業に関する質問、相談をお受けしていますので、お気軽にお問い合わせください。

■問い合わせ先  
 長野県農業農村多面的機能発揮促進協議会  
 担当:小田切  
 TEL 026-219-6351 FAX 026-219-6352  
 Eメール nagano-tamenteki@wonder.ocn.ne.jp  
 URL <http://www.nagano-nouchimizu.net/>